

TIC NEWS

vol. **116**
2015.7

(公財) とやま国際センター

〒930-0856 富山市牛島新町5-5

インテックビル4F (タワー111)

TEL (076) 444-2500

FAX (076) 444-2600

E-mail: tic@tic-toyama.or.jp

URL: <http://www.tic-toyama.or.jp>



ライトアップされた富山城



パノラマ キトキト 富山に来られ

2015年4月の単月訪日外客数は過去最高の176万人を記録しました。3月14日の北陸新幹線の開通により、富山県を訪れる外国人観光客のさらなる増加が見込まれます。

H27年度日本語ボランティア養成講座

日時：平成27年6月2日(火)～平成27年8月4日(火)

全10回 火曜日 18:30～20:30

会場：環日本海交流会館 大会議室

講師：日本語教育機関 トヤマ・ヤポニカ



(公財)とやま国際センターでは、平成10年度から日本語ボランティア養成講座を実施し、今回で18回目となります。

この講座は、地域に住む外国人住民に日本語支援を行いながら、相互に理解し合える、多文化共生の地域づくりを目指す、そんなボランティアを養成することを目的としています。

第1回目の講座はまず、グループでの自己紹介から始まり、活発な発言が飛び交いました。その中で、初めて会った人にどのように接し、行動し、発言して相手を知ることが出来たかななどをグループで話し合い、日本語教室における対話活動への理解を深めました。また、地域の日本語教室と日本語学校等の違いや、富山県内に住む外国人の状況や背景等も学びました。

今後は地域の日本語教室での識字活動、外国にルーツを持つ子どもたちへの支援などについて学んでいく予定です。

富山の留学ライフPR事業

外国人の視点から富山県の魅力を再発見して、海外にFacebookやYouTube、ウェブサイトを利用してPRする事業を今年度から開始しました。

主役は富山県内に住む外国人留学生。日本人学生サポーターも交えて、2グループに分かれPR活動を開始しました。

大学での研究、行きつけのレストラン、富山県内のお祭りなどの情報を随時紹介していきます。検索キーワードは、“Toyama International Junction”。

今後の彼らの活動に乞うご期待！



留学生のためのウェブサイト

“Toyama International Junction”
(URL: <http://toyama-junction.com/>)

YouTube, Facebookもご覧ください!

国際交流員より着任のご挨拶！

おう はい ゆ 王 佩瑜 さん（中国）

大家好（ダジャハオ：みなさん、こんにちは）！ 王 佩瑜（オウ・ハイユ）です。初めての富山県滞在です。

私の故郷である遼寧省・丹東市は富山県と同様、海辺に位置し、水が綺麗で、海産物やお米が美味しいところです。また、国境となっている鴨緑江という川の向こう側は朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）で、晴れた日には北朝鮮の新義州市の子どもたちが遊んでいる姿まではっきりと見えます。

以前、何年も東京に住んでいましたが、富山に来てから、新たな「和」をいくつも発見しました。遠方から見る立山連峰、桜が咲き誇る松川沿い、キトキトの海の幸を見事に刺身にしてくれる老舗の大将、夜の雪山に輝く新幹線のライト……このような日本は今まで感じたことがありませんでした。

去年は、富山県と遼寧省の友好県省締結30周年ということで、石井知事が遼寧省を訪問され、両県省が現在・過去・未来について語り合うことができました。そして、今年度の国際交流員としての私の仕事は、富山県と遼寧省の架け橋になることだと思っています。それぞれがもつ魅力を両県省の人々に伝え、更なる友好関係をぜひ実現させたいです。みなさんも、私といっしょに異文化間コミュニケーションの障壁を壊し、中国と日本の明るい未来のために頑張りましょう。よろしくお願いいたします。



ご ひ 呉 菲 さん（中国）



みなさん、ニイハウ！（こんにちは！）呉菲と申します。中国の上海から参りました。富山は初めてです。中国で日本語を勉強して、日本に滞在した経験がないため、この目で日本を見たい気持ちを持って参りました。暖かい春を感じる頃、貴重なチャンスが訪れ、国際交流員になって富山に来ました。富山に到着した時、ちょうど桜が満開になったところで、まるで私たちを歓迎しているようでした。来県の翌週に雪の大谷と五箇山に行くことができ、ホタルイカを味わうことができ、こきりこ踊りも鑑賞させていただきました。富山は自然に恵まれていることを感じました。これからも、富山県の四季の移り変わりを楽しみたいと思っています。クルーズ客船が伏木港に寄港する際、通訳として派遣されて、万葉衣装の試着も体験させていただきました。

これから出来る限り日本の文化を理解し、富山の豊かさを掘り出して、より多くの中国人に紹介し、富山県へ観光に来てもらいたいと思っています。国際センターで中国語講座やイベントを通じて、市民の皆さんとも大いに交流を深めたいと思っています。みなさんとイベントや語学講座などで出会えることを心から期待しています。よろしくお願いします。

祝・北陸新幹線開業 外国人観光客と富山のこれから

昨年10月に富山湾が「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟し、今年の3月には北陸新幹線が開通するなど観光面で今脚光を浴びている富山県。街中で外国人観光客を見かけることも多くなっています。

皆さんは何を求めて富山を訪れるのでしょうか？



国際路線（ソウル便、大連便、上海便、台北便）の充実がはかられ、今年5月には初めてのベトナムと香港からチャーター便が運航された富山きときと空港。

また5月には、伏木富山港に大型外航クルーズ客船2船が寄港し、たくさんの外国人観光客が富山の地に降り立ちました。

平成26年には立山黒部アルペンルートの外国人観光客は過去最高の171,000人となり前年に比べて18%増を記録しています。

富山を訪れる外国人観光客は台湾、韓国、中国、香港、タイなどからが多くを占めており、富山県



県の特産品を求めるダイヤモンドプリンセスの乗客

観光公式サイト「とやま観光ナビ」では8ヶ国語で閲覧することができ、富山駅構内のとやま観光案内所、富山きときと空港国際線インフォメーションでは海外からのお客様に各国言語で対応しています。

とやま国際センターの国際交流人材バンクにおいても、観光に関連した通訳・翻訳の依頼が年々増えています。

外国人観光客を気持ちよくおもてなしできる環境づくりが求められています。

とやま国際センター国際交流人材バンク 英語通訳登録者 高橋 一恵 さん



国際交流人材バンク登録者
として活躍中の高橋さん

クルーズ船のダイヤモンドプリンセスから伏木港に降りていらっしゃるヨーロッパ、アメリカ、アジア等さまざまな国の観光客の皆さんの通訳をしました。乗客の皆さんの入港後は高岡駅構内でお客様の問合せに対応しました。

瑞龍寺、大仏、古城公園など高岡市内の観光地までの行き方、ショッピングモールや、五箇山、金沢までの行き方もよく尋ねられました。また、美味しいラーメン屋やカフェ、回転ずし屋の情報、具体的なお店の名前をあげて探されている方もいました。ドラえもんなどのアニメキャラクターと写真を撮れる場所についてもよく聞かれました。

通訳としては日常会話ができる程度の語学力でほとんどのケースは対応できましたが、語学力以上に観光案内の情報をしっかり把握しておかなければならないなと思いました。

富山空港国際線インフォメーションでも仕事をしています。到着されたばかりのお客様はお手洗い、自動販売機、喫煙所などを探されます。また、たくさんあるパンフレットの中からお客様の必要とされているものをみつくろってお渡しします。まだ始まったばかりのこの仕事ですが、これからも頑張りたいと思います。

この春に富



富山の景
大自然と一
ブラック
ました。
今回は時



富山とい

オリガ

初めて日
富山には3
した。

砺波のチ
元の獅子舞



となみチュ

富山に来た外国人観光客の皆さんに聞いてみました!!



謝 欣彦 さん (台湾)

会社の同僚は既に3～4回富山を訪れたことがあります
が、私は初めて日本に来ました。チャーター便で富山入りし、
五箇山、井波、砺波のチューリップ四季彩館などに行きま
した。

景色と文化は素晴らしく、その中でも黒部峡谷の黒蘂温泉に行った時は
体になることができ、忘れられない体験でした。

ラーメンを食べてホテルに戻るときに見た富山城の夜景にも魅せられ

時間不足で立山には行けませんでした。次回は紅葉の美しさ、ライト
アップされた雪の合掌集落など、違った季節
の風景をみたいと思います。また、富山
の蔵元を訪れて上品で美味しい日本酒の製
造工程を見学できればと思っています。

富山の観光地には、それぞれの持ち味、
特色があり、この良さはそのまま変わって
ほしくないなと願っています。



例えばブラックラーメン

ブリツィナさん (ロシア)

日本に来ました。ウラジオストクから成田空港に到着し、東京、奈良、京都、金沢を観光し、
1日ほど滞在しました。金沢から富山へは新幹線を使いましたが、形もスピードも印象的で

チューリップフェアがとても楽しかったです。利賀村では五月というのに残雪が見られ、地
も見ることができました。



チューリップフェアでは国内最多のチューリップがみられます

富山市内の散歩は楽しかったです。
城址公園の松川沿いの木々がさ
れいに剪定されていました。造園に
は努力と忍耐とお金がたくさん必要
ですね。

市役所の展望台からは立山連峰が見え、素敵な景色です。市役所
の池の鯉もかわいくて落ち着きをもたらします。

ウラジオストクでも日本料理は人気ですが、富山の寿司とは比べ
物になりません。特にホタルイカの寿司が気に入りました。

ディスカウントストアで大好きなカレーやゴマドレッシング
を買って帰りました。自分で焼くお好み焼き屋も大変気に入りました。
富山ではたくさん思い出をつくりましたが、一番感動したのは
一般の日本人ですよ。日本人の礼儀、丁寧さに感激しました。



黒蘂温泉はトロッコ列車運行期間のみの営業



大好きなお好み焼き屋さんで

おかげさまで青年海外協力隊事業50周年！



1965年12月、青年海外協力隊の初代隊員がラオスに飛び立ってから本年で50周年を迎えます。これまで、約4万人に上る方々が世界88ヶ国で現地の人々とともに汗を流してきました。その後、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティアを創設し、青年からシニア層まで、幅広い世代の皆様にご参加いただける事業となりました。ここ富山県からも多くの方々が参加され、現在も世界各地で活動しています！

富山県の派遣状況（2015年3月31日現在）

青年海外協力隊 派遣中： 18名 累 計：364名	+	その他のJICAボランティア 派遣中： 1名 累 計：56名	=	JICAボランティア派遣実績 派遣中： 19名 累 計：420名
---------------------------------	---	--------------------------------------	---	--

〈JICAボランティアに関する問い合わせ〉

JICA富山県デスク TEL：076-464-6491 E-mail：jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp

青年海外協力隊50周年特設サイトもあります！ → <http://www.jica.go.jp/volunteer/50th/>



今回はタイから届いた青年海外協力隊員 船木 愛 さんからの便りをご紹介します。

サワディーカー “微笑みの国” タイよりお届けします。昨今のタイは経済発展著しく、日系企業もたくさん進出しており、日本と密接な関係にあります。親日国であるタイでの生活はとても過ごしやすいです。突然ですが、私の任地チャチュンサオ県はご存知ですか？ご存知の方は少ないでしょう。口に出して言うてみては囁んでしまう“チャチュンサオ県”の認知度向上、観光PRが私の活動であるため、恐れ入りますがこの場をお借りして任地の紹介をさせていただきます。

私の任地は首都バンコクから東に80キロ、交通機関で一時間半ほどの距離にあります。県内をバンパコン川が流れ、エビの養殖、マンゴー生産が盛んです。バンコクからは、昔懐かしい汽車に揺られ、都会のビル群の喧騒から、のどかな風景に移り変わっていく景色を見ながら来することもできます。

それでは、ご利益スポットで有名なお寺を2つご紹介します。まずは、ワットソートーン。タイ人で知らない人はいないほどで、参拝客はバンコクにあるワットプラケオに次いで二番目に多いと言われています。奇跡の仏像と言われるご本尊にお参りすれば“どんな願い事も叶う”と信じられているので参拝客が後を絶たないのです。

次は、ワット・サマーンラッタナーラーム。ピンク色でかつ寝そべっているガネーシャ像がいます。しかもその像は、タイ最大級！そして、3倍早く願い事をかなえてくれると有名です。願い事をする時は、使者であるネズミの像に伝えるのですが、願い事を聞き流されないよう、左耳を手で押さえ、右耳にお願いことをすると良いと言われています。

任地の観光地は、タイ人の方の中では認知度が高いのですが、外国人の認知度はまだ低いです。まず活動として大事なのはチャチュンサオ県を知ってもらうこと。そのために、情報提供の基礎作りを中心とした活動に励みたいと思います。ぜひ、タイにお越しの際は、バンコクから少し足を伸ばして、ローカルなタイの雰囲気を楽しみにチャチュンサオ県にお越しくださいませ。



船木 愛さん

派遣国：タイ

職種：観光

派遣期間：平成26年1月～平成28年1月

配属先：チャチュンサオ県観光開発促進課

張 富剛 さん（雲南省漢方医学大学第一附属医院 助教授）

Q. どんなお仕事をされていますか？

A. 泌尿器科医をしています。働いている病院は大学の付属病院なので、助教授として「外科学」の講義もしています。昇進するにつれ、仕事も段々多くなってきています。病棟と外来の診察のほかに、手術や実験をすることもあります。でも、いくら疲れても、学生でいっぱい教室に入ると、ワクワクします。学生と一緒にいる感じが大好きなわけですね。学生たちに対して、できるだけ医学知識と臨床経験を与えます。患者さんたちに対しても私は一生懸命に自分のすべての力を注ぎ、助けています。実は、職業については、別の夢を持っていますが、それは日本語の先生になるということです。日本語ができる中国人が多くなったら、中日両国の友好に役立つと思いますから。



Q. 近況を聞かせてください。

A. 仕事のため、毎日すごく忙しいですが、暇なときはよく家族と一緒にドライブに出かけます。ある夜、私は病院で遅くまで残業しました。家に着いたら、急診科の同僚が電話をかけてきて、ある個人旅行の日本人が急に診察に来て、その日本人は中国語もほとんど分からないし、英語も下手で、お互いに意思疎通に困っていると教えてくれました。このことを知ると、私はすぐに車で病院に戻りました（家から病院までは遠いです）。若い日本人の患者さんはお腹を壊して病院に来ました。私の通訳を通して、急診科の医者はやっと彼の病状が分かるようになりました。注射をした後よくなり、何回も私にお礼を言って、旅館に帰りました。日本語がちょっとできる医者としては、とても幸せに感じました。

Q. 富山とはどんな結びつきがありますか？

A. 私は子供の時からずっと日本文化に深く関心を持っています。ですから、大学に入ると、日本語を勉強し始めました。勉強するにしたいが、実際自分の目と耳で日本を理解することが私の夢になりました。平成19年に、この夢はやっと実現しました。実は、医学専門研修生として富山に来たばかりの頃は、少しがっかりしました。東京や大阪のような都会と比べて、富山はちょっと田舎っぽく思っていましたから。でも、段々この町が好きになりました。富山には親切で優しい人々が住んでいます。道に迷った時、誰に聞いても、熱心に助けてもらえました。そこには雄大な立山や神秘的な五箇山のほかに、おいしい水と米もあります。周りの森に恵まれて、富山の空気はいつも新鮮です。富山名物の鱒寿司はいくら食べても足りるのが感じられません。残念なことに、私が富山に滞在した時間はたった1か月だけで、富山の魅力をもっと深く発見する時間が十分にありませんでした。

Q. 最後に富山の人に一言メッセージをお願いします。

A. 富山はすごく魅力的な所です。富山に短期滞在できたことは、私の今までの人生でとても大切な思い出です。私はよく周りの友達、知人、親類等に、富山の綺麗な景色と豊富な物産について語りました。遠くない未来に、私は家族を連れて富山に旅行に行くつもりです。富山の人々が故郷の雲南省にいらっしゃることも楽しみです。中日両国の友好はいつまでも続くことを信じています。富山の未来がもっと美しくなることを心からお祈りします。

平成27年度草の根国際活動助成団体決定！

とやま国際センターでは県内で国際交流・協力活動及び多文化共生活動を実施する民間の非営利団体・グループに対し助成しています。平成27年度助成団体は以下の団体に決定しました。

団 体 名	事 業 名
(特非)富山県日中友好協会	クブチ砂漠緑化植林協力事業
ラテンフェスティバル in 富山	ラテンフェスティバル in 富山6
チングサラントンアリ	韓国水原市日本語学習者との交流事業

Bolo recheado de frutas フルーツケーキ

ブラジルでは週末に家族でケーキを食べることが多いです。子供の頃からみんなケーキを作りますよ。計量には量りは使わずカップやスプーンで適当に量るのがブラジル風。それでもケーキは大体美味しくなるものです！



～作り方～

【スポンジ】

1. 卵白を固くなるまで泡立て、黄身、砂糖を入れて、もったりするまで泡立てる。
2. 温めたマーガリンと牛乳、小麦粉を少しずつ混ぜ、最後にベーキングパウダーを入れ、型に入れ160度に温めたオーブンで約25分焼く。
3. スポンジが冷めたら半分に切る。ガラナジュースをスポンジに塗る。なければコーラ等でもOK。

【クリーム】

1. 鍋に牛乳、コンデンスミルク、チョコレートを入れ弱火で混ぜる。
2. 卵黄と牛乳で溶かした片栗粉を1に入れ、混ぜる。
3. クリームができたら冷蔵庫で冷やす。
4. 好きな果物を細かく切り、クリームと混ぜ、スポンジの間にのせる。最後に泡立てた生クリームでデコレーションし、出来上がり。



～材料～（直径18cm丸型分）

【スポンジ】

卵……………3個
砂糖……………1/2カップ
小麦粉……………1カップ
マーガリン……………大さじ1
牛乳……………大さじ2
ベーキングパウダー……………小さじ1
ガラナジュース……………少量

【クリーム】

牛乳……………1カップ
コンデンスミルク……………1/2缶
ホワイトチョコレート……………1枚
卵黄……………1個
片栗粉……………大さじ2
パイナップル、桃等の果物……………適量
生クリーム……………1パック

TICからのお知らせ

これからの行事予定

災害時における「やさしい日本語」情報提供研修会

- 6月20日(土) 18:30～20:30
「ワイワイにほんご・たいこうやま」
射水市立南太閤山コミュニティセンター
- 6月21日(日) 10:00～12:00
「にほんご広場なんと」
南砺市福光公民館
- 7月4日(土) 10:00～12:00
「日本語教室 in 氷見」
氷見市いきいき元気館内 ワークルーム
- 7月26日(日) 10:00～12:00
「日本語教室 in 黒部」
黒部市国際文化センター コラーレ

とやま国際塾

- 7月18日(土)～19日(日)
(富山県呉羽青少年自然の家) *高校生対象

日本海学講座

- 7月11日(土) 14:00～15:30 県民会館401号室
“環日本海地域の経済状況－朝鮮半島との関連から－”
講師：(公財)環日本海経済研究所
主任研究員 三村 光弘 氏
- 9月12日(土) 14:00～15:30 県民会館611号室
“海舟が見た環日本海地域”
講師：大妻女子大学比較文化学部
教授 上垣外 憲一 氏

富山湾の魅力体験親子教室

- 8月1日(土)、8月8日(土)
富山高専臨海実習場、富山湾内
小学校3～6年生・中学生の親子40名(各日)
*小学生の参加は、保護者の同伴が必要となります。

TIC国際理解出前講座

国際理解、国際協力、国際交流をテーマに、いろいろな国のことを楽しく聞いたり体験したりしてみませんか？お気軽にお問い合わせください。

国際交流・異文化理解コース

富山県国際交流員等の県内在住外国人による自国の紹介など

国際協力コース

JICAの国際協力事業や青年海外協力隊等海外ボランティア活動の紹介など

*詳細についてはホームページをご覧ください。

国旗・民族衣装、国際理解教育のための教材、ユニセフ視聴覚教材も貸出しています!!



(公財)とやま国際センター賛助会員募集及び 寄付のお願い

公益財団法人とやま国際センターは、民間レベルの国際交流、国際協力を推進するため、様々な事業に取り組んでいます。TICの事業にご支援いただける賛助会員の方を募集しています。

年会費(1口) 個人会員 3,000円
団体会員 30,000円

また、財政基盤の充実を図るため、寄付についてもよろしくごお願い申し上げます。